

児童相談所関連研修「保護者支援プログラム実践者養成研修」

【第1回】	【実施日】	令和6年6月10日（月）
	【受講決定者数】	30名
	【受講生の声】	・講義や演習を通して CARE についてよく理解することができました。まずは子どもとの関わりのなかで実践していきたいです。 ・自分自身も活用できるスキルを学ぶことができてよかったと感じています。他者に勧めるためには自分自身がより深く理解することが必要だと考えるため、復習と練習を重ねていきたいです。 ・技術においても、何度もワークショップを行い、より実践的な練習をすることができました。講義でも、親たちにどう伝えるか、など具体的な助言をもらえたり、グループで学びを深められたと思います。
【第2回】	【実施日】	令和6年9月20日（金）
	【受講決定者数】	29名
	【受講生の声】	・グループワークやディスカッションも交えた講義をしてくださり、親役や子役を行うことで、CARE の使い方だけでなくどのように感じるか等も実感として学ぶことができました。 ・現場で利用する際の課題や対応方法について具体的な意見も多く出たため、実践の中で活用できると感じました。 ・保護者にやってもらうプログラムという考え方だけでなく、自分が保護者とのやりとりに活用する視点を忘れがちだと気づきました。今後の親支援に活用していきたいです。
【第3回】	【実施日】	令和7年1月30日（木）
	【受講決定者数】	30名
	【受講生の声】	・ワークを行うことで、CARE を実践したときの親や子どもの気持ちを想像することができたと思います。今後のケースワークで CARE のエッセンスを伝えたいと思います。 ・保護者の方への個別 CARE を実施する時のこちらの姿勢や、職場でのトラウマインフォームドな取り組みの参考にしたいと思います。 ・子どもとの良いかかわりについての提言が、いつも具体的に伝えられなかったのでとても参考になりました。是非取り入れたいと思います。